

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	学校法人東北医科薬科大学		
事業所の名称	東北医科薬科大学小松島キャンパス		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区小松島4丁目4-1		
主たる事業	学校教育		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	学校法人東北医科薬科大学は大学としての社会的責任（U S R）を踏まえ、環境保全に関連する法規制等を遵守するとともに、省エネルギー法に基づく努力目標「5年間で消費エネルギー原単位を年平均1％以上削減」達成に向け法人全体として取り組むことで温室効果ガス排出の抑制に寄与する。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	4,530 t-CO ₂	基準原単位	0.086
	目標年度	2025 年度	目標排出量	4,394 t-CO ₂	目標原単位	0.083
			削減率	3.00 %	削減率	3.00 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	20.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023 年度	排出量	4,525 t-CO ₂	排出原単位	0.086
			削減率	0.11 %	削減率	0.11 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		猛暑による空調負荷の増大により、前年度並みの排出量となった。			
	第2年度	2024 年度	排出量	5,482 t-CO ₂	排出原単位	0.104
			削減率	-21.02 %	削減率	-21.07 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	21.50 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		電気代高騰への対策として令和6年5月1日より電力会社を変更により、電気の温室効果ガス排出係数が高くなったため（東北電力（0.402 tCO ₂ /kWh）→関電エネルギーソリューション（0.630 tCO ₂ /kWh））			
	第3年度	2025 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	96 %	目標年度	100 %
	第1年度	92 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ねできている。
	第2年度	97 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ねできている。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）		実施済
	エネルギー使用量の見える化（分計による課題発見）		実施済
	再熱除湿運転回避		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	窓の断熱性向上		実施済

[illegible]